

給食週間～栄養士・調理員さんありがとう！～  
献立・調理に携わっている方への感謝の気持ちを  
育てています。



本校では「地域支援センターぐんぐん」において、  
食事支援に関するご相談、それ以外のご相談も  
随時受け付けています！



### 食事に関する相談・支援内容

- 安全で発達を促すための調理方法の工夫
- 安全で発達を促すための食事介助に関する相談・支援
- 子ども一人一人に適した食器・食具・補助具の情報提供
- 食べやすくするための補助食品・介護食などに関する情報提供



### 福島県立郡山支援学校

〒963-8041  
福島県郡山市富田町字上ノ台番地  
[TEL:024-951-0247](tel:024-951-0247) FAX:024-961-5784  
E-mail: [koriyama-sh@fcs.ed.jp](mailto:koriyama-sh@fcs.ed.jp)  
<https://koriyama-sh.fcs.ed.jp>

## 身体の動きに困難さがある子どものための 食事支援ガイド



「食べる」という行為は、栄養摂取だけではなく、「味や香り、食感、見た目を楽しむ」、「食事を通して人とのかやりとりを楽しむ」など、生活の質を高める様々な意味をもっています。

身体の動きに障がいのある子どもたちは、口の動きに困難さがあることで誤嚥・窒息の危険性が高まったり、上手に食べることが難しかったりします。また、姿勢保持がしにくいことで食事に集中できない、過度に疲れてしまうなどの食べにくさを感じていることもあります。口の動きに適した食形態で食事を提供、そして子どもの立場に立って丁寧な食事介助をすること、必要に応じて補助具を使うことが、食事を楽しむだけでなく、発達を促すことにもつながります。

本ガイドでは、本校での食事指導における取り組み内容についてご紹介します。

福島県立郡山支援学校  
健康教育部学校給食係

### 安全でおいしい給食作り

栄養士・調理員と給食のメニューや調理の仕方などを話し合い、安全でおいしく食べやすい給食を提供しています。



本校食事指導のキーワード

## 「安全でおいしく楽しい食事」

本校の食事指導

～上手に食べる練習をしよう！～  
発達段階に応じた口や手の動きを丁寧に学習します。



～食後の口腔ケア～

おいしく長く食べ続けるためには、  
歯や歯ぐきの衛生管理も大切です。



本校の食形態

子どもたちの口や手の動きの発達段階に応じて、本校では、4つの食形態に分けて提供しています。

- 普通食
- 軟菜（カミカミ）
- 煮込み（モグモグ）
- ペースト（ゴックン）



○普通食



○軟菜（カミカミ）



○煮込み（モグモグ）



○ペースト（ゴックン）



本校の食事指導に活用されている食具（一例）

平スプーン

平らなので、口の力が弱くても握り込みやすいスプーンです。



シリコンスプーン

柔らかく、浅いスプーンなので口を閉じる力が弱くても握り込みやすいです。



カットアウトコップ

鼻がコップに当たらず、透明なので口の動きも確認できます。



くるくるグリップ

クルクル巻き付けるだけで握りやすくなります。



自助食器

スプーンで食べ物がすくいやすく、こぼしにくいお皿です。底面がシリコン加工されており、滑りません。

